



北部っ子だより

豊田北部小学校だより 平成30年4月10日発行 第1号 文責 教頭

平成30年度が順調にスタートしました。子供たちの元気な笑顔が見られるように職員一同皆様と力を合わせて努力していきます。どうぞよろしくお祈りいたします。

78名の一年生が入学し、全校児童499名に

1学期始業式 校長のお話



始業式というのは「1学期が始まりますよ」という意味の式ですが、実は皆さんの進級式、つまり皆さん全員が新しい学年になったお祝いの式でもあるのです。周りを見てみると、新しい教室、新しい先生、新しい教科書、今の皆さんは新しいものに包まれています。でも、その中でも一番新しいのは皆さんの気持ちだと思います。これから始まるいろいろなことに胸をわくわくさせたり、がんばるぞって張り切ったりしている気持ちが、一人一人の顔にあふれています。

そんな皆さんには、学校教育目標である「夢をもち きらきら輝く子」を目指してほしいのです。「夢」や「きらきら輝く」は、新しい気持ちでいる皆さんにぴったりの言葉だと思いますが「夢をもつ」とは、どんなことでしょうか。最高学年となった6年生に聞いてみましょう。(6年生2名を指名)今の発表、二人とも素晴らしいですね。そうです。「夢をもつ」とは「目標をもつ」ということなのです。将来こんな人になるという大きな目標でもよいですが、もっと身近なもの、例えば「話は、相手を見てしっかりと聞く」とか「毎日、3回は発表する」など、これも大事な目標ですから「夢」と考えていいのです。では、「きらきら輝く子」とは、どんな姿をいうのでしょうか。これも聞いてみましょう。(6年生2名を指名)この二人も素晴らしいですね。そうです。「きらきら輝く子」とは「夢、つまり目標に向かって精一杯がんばる子」、「失敗してもくじけない子」、「前を向いて一生懸命な子」のことだと思ってください。周りの友達と互いに励まし合うことも忘れてたくないですね。今、素晴らしい発表をしてくれた6年生は、さすが最上級生。そんな6年生から、他の学年の人にお話しがあるそうです。6年生お願いします。

(6年代表児童)「ぼくたちは4月からこの学校のリーダーになりました。ぼくたちはこの北部小をもっとあいさつがいっぱいで、みんなが笑顔になれる学校にしたいと思っています。5年生の皆さん、ぼくたち6年生と一緒に学校をよくするためにがんばりましょう。」(6年生全員)「がんばりましょう。」

(5年代表児童)「ぼくたち5年生もがんばります。」(5年生全員)「がんばります。」

(6年代表児童)「2年生から4年生の皆さん。ぼくたち5・6年生は学校をよくするために一生懸命活動するので、協力してください。」(5・6年生全員)「協力してください。」(2~4年生全員)「はい！」

6年生、頼もしいね。5年生を始めとし、他の学年も一緒に力を合わせて、すてきな豊田北部小をつくれそうです。今の気持ちを大切に。期待しています。



